



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第10巻第
6号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第10巻第6号). 泌尿器科紀要 1964, 10(6): 356-356

ISSUE DATE:

1964-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112561>

RIGHT:

編集後記

辺地診療ニ協力スル医師ガ少イト言ツテ 医師ニ批難ガ向ケラレル事ガアルガ ソノ責任ノ大半ハ医師ヲ迎エル条件ノ不備ニアル。条件ガ整エバ 無医村モ少クナルデアロウ 不充分ナ事情ノ下ニ辺地ヘ行ケト言ウノハ 言ウ方ガ無理デアロウ 厚生省関係係 種々ノ企画ヲ立テテ決定スルガ ソレニハ医師ヲ必要トスルモノガ多イ ソノ場合ニ果シテ医師ヲ募集シ採用出来ルカ。保健所ヤ公衆衛生関係ノ新企画モ結構ダガ ソレニ必要ナ医師ヤ看護婦ガ得ラレテイルカ。近頃定メラレタ救急病医院令デモ 常時診療ニ従事シテイル医療者ト充分ナ設備ノ見込ミハアルノカ。ソレガナケレバ企画倒レニナル。単ニ上カラ 一方的ニ法令ヲ作ツテモ中味ヲ伴ワネバ無意味ドロロカ 却ツテ有害デアロウ



厚生省デハ 公的性格ヲ有スル病医院ノ開設等ヲ規制シテ ソノ地域的偏在ヲ防止シ 医療機関ノ計画的整理ヲ計ル事ヲ目的トシテ 今般 改正省令ヲ制定シタ。コレニ基ツキ「地域ゴトノ必要病床数ノ算定ニ当たり使用スル数値ヲ定メル」告示ガ定メラレタ 詳細ハ私ニハ判ラヌガ アマリ規則ヅクメデアツタリ 机上ノ空論デナイヨウニ願イタイ。医療機関ガ都市ニ偏在スル事ヲ防グト言ツテモ 都市ニ集中スルノハ当然デモアロウシ 無理ニ地方ニ分散サセヨウトシテモ果シテ医師ヤ看護婦ガ地方病院ヘ充分ニ行クデアロウカ。患者ニシテモ田舎ヨリハ都会ノ病院ヘ行キタイト言ウ気持モアル。又 医療機関ニツイテハ 使命達成ニ必要ト認メラレル病床数ヲ基準トスル トノ事デアルガ ソノ基準ハ誰ガドノヨウニシテ決メルノカ。マサカ 大学病院ノ病床数マデ厚生省ガ決メヨウトスルノデハナカロウ。コノヨウナ事柄ハ医学教育ニトツテ極メテ重要デアルカラ 大学当局者ハ 無関心デアツテハナラヌ。後ニナツテ悔シデモ仕方ガナイ



日本ノ医師全員ガ一致団結スルノハワルクナイ 唯 ソレガドノヨウナ団体ニナルノカ。団結スレバヨイト言ウワケデハナイ。良い団体ニナルカドウカ。又 種々ノ立場ニアル医師ガ強固ニ結バレ得ルカ。ツマリ日本医師会トシテ一本ナリ得ルカ。会長五選トカ 全執行部当選シテ従来ニ増ス強固ナ執行部トナツタトカ ソノヨウナ事デ鬼ノ首デモ取ツタヨウニ喜ンデイテヨイカ (昭和39年6月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とする。年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200円を前納する。1冊料金 120円。払込みは振替口座番号京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文獻の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。